

## 第3章 西アジアの物語

### 3-1 トルコ

#### 背景

ーエジプトの半独立 セルビア自立 (1817) ギリシャ独立 (1830)

- ・セリム3世
  - ー西欧的近代化政策
- ・マフムト2世
  - ーイエニチェリ廃止 1826
- ・アブドゥル=メジド
  - ータンジマート開始 1839
  - 行政・軍事・司法・教育の西欧化を目指す→費用が膨大で成果上がらず
- ・クリミア戦争 1853-56 : ロシアがオスマン帝国内の正教徒保護を口実に干渉
  - ーオスマン帝国の勝利 ロシアの南下政策も一時挫折
  - ー財政破綻→経済的従属下へ
  - cf ナイチンゲールの活躍 赤十字運動の気運高まる
- ・ミドハト憲法の発布 1876
  - ー宰相ミドハト=パシャ
  - ーアジア初の憲法 二院制と責任内閣制
- ・露土戦争の勃発と同時に憲法停止 1877
  - ーアブドゥル=ハミト2世の専制
  - ーロシアの勝利→ベルリン条約: バルカン半島の領土の大半が独立
- ・青年トルコ革命 1908
  - ーミドハト憲法復活
  - ーアブドゥル=ハミト2世 廃位
  - 青年トルコ内閣成立